　　　　　　　　　　　　　　　　　　　静英大第533-462号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2018年10月30日

各関係機関の長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 静岡英和学院大学

学　長　　柴田　敏　　（公印省略）

静岡英和学院大学人間社会学部教員の募集について（依頼）

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、貴機関関係諸方面への周知方についてよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

１　採用職名・人員　： 准教授または専任講師　 １名

２　担当科目 ：　 「総合英語基礎」、「人間社会総論（オムニバス）」、「言語学基礎」、「日英語比較」、「第２言語習得論」、「英語科教育法Ⅰ・Ⅲ」、ゼミ（基礎演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、専門演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究）等。

３　応募資格　　　　：　　(1)博士の学位を有する者、若しくは専門分野について同等以上の能力があると認められる者

(2)担当科目に関する業績があり、専任教員にふさわしい教育上の能力を有し、学生指導に熱心な者。教職課程「英語」履修者も視野に入れて指導できる者。「外国文化フィールドワーク」等、海外研修における学生の引率指導ができることが望ましい。

(3) 学内の教育及び研究業務、大学運営、学内行事、地域連携事業等を積極的に行う能力と責任感を持つ者。英語教育センターのコーディネーターとして英語教育指導ならびに学習指導もできる者。

(4) 学内の教職員と協調的な関係を築き、学科の内外と連携しながら大学運営、各種業務に貢献できる者

(5) 本学・学科の教育理念に賛同し、キリスト教主義教育に理解を示す者

(6) 静岡市またはその近郊に居住できる者

４　専門分野　　　　：　　応用言語学・英語教育学

５　採用予定　　　　：　　2019年4月1日

６　提出書類　　　　： (1) 個人調書

ｱ．履歴書（その１）、ｲ．著書・学術論文等（その２）

ｳ．教育研究業績書（その３）

　　　　　　　　　　　 　 ※書式につきましては本学のホームページよりダウンロードの上、ご記入ください。（静岡英和学院大学URL＝ <http://www.shizuoka-eiwa.ac.jp/> ）

　　　　　　　　　　　　　　　本公募は、JRECIN研究者データベースにも掲載しています。　　　　　　　　　　　　　　　　（JRECINのURL ＝ <http://jrecin.jst.go.jp/> ）

(2) 主な著書・論文等業績3点(別刷りまたはコピー可)およびその要旨（それぞれ1000字以内）

(3)　授業計画書（シラバス）[「日英語比較」「第２言語習得論」「英語科教育法I」「英語科教育法III」（それぞれ半期１コマ、90分×15回）すべてにつき、その授業内容をA４用紙各1枚程度にまとめたもの]　１部

(4) 教育・研究・地域貢献に対する抱負（1200字程度）

(5) 推薦書（提出が可能な場合は添付のこと）

７　応募締切日 ： 2018年11月30日（金曜日）必着

８　応募書類提出先： 〒422-8545静岡市駿河区池田1769

静岡英和学院大学 人間社会学部　学部長　波多野　純

（注）封書に「人間社会学部人間社会学科（応用言語学・英語教育学）教員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便にて郵送のこと

９　問い合わせ先 ： 静岡英和学院大学　総務課

TEL(054)-261-9201（代）・FAX(054)-263-4763

１０　その他 ： (1) 選考方法：書類審査の後、面接を行い、採否を決定します。面接時に模擬授業をしていただくことがあります。なお、面接時の交通費等は自己負担となりますのでご了承ください。

(2) 選考結果：選考後直ちに文書で本人に通知します。

(3) 応募書類は原則として返却しません（当方で責任を持って処分いたします）。著書等の返却を希望される場合は、必ず宅配便着払い伝票に住所を記入し返送用封筒も同封してください。

(4)　なお、採用については、本学が文部科学省の教職課程再課程認定中のため、担当科目（「日英語比較」「第２言語習得論」「英語科教育法Ⅰ・Ⅲ」が教職課程再課程に対応。具体的には、「日英語比較」「第２言語習得論」は英語コアカリキュラムの「英語学」カテゴリ、「英語科教育法Ⅰ・Ⅲ」は「英語科の指導法」に対応）を含む申請時の諸条件も勘案して決定しますので、ご了承ください。

　※参考: 文部科学省　教職課程再課程認定申請について

http://www.mext.go.jp/a\_menu/koutou/kyoin/1387995.htm